

## 研究課題名【人工硬膜を用いた硬膜閉鎖の安全性・有効性についての評価】に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2017年1月1日から2021年2月10日までに当院で脳神経外科手術を受け、硬膜閉鎖を実施された方。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

脳神経外科領域において、硬膜閉鎖は術後髄液漏を防ぐ重要な手技です。現在、日本国内では、数種類の人工硬膜が使用可能となっています。人工硬膜を用いた硬膜閉鎖の安全性・有効性を証明出来れば、硬膜欠損が大きい手術や髄液漏を生じやすい手術でも、患者の自家組織を追加で採取する必要がなくなり侵襲を減少させられる可能性があります。

研究期間：実施承認日より2026年2月28日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より原疾患、術式、硬膜閉鎖に用いた素材、術後経過（髄液漏などを含む合併症の有無）を収集します。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：名古屋大学医学系研究科脳神経外科 永田 雄一

電話番号：052-744-2353

住所：愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65 名古屋大学脳神経外科医局